

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(呼吸器外科外来)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2019 年 9 月 1 日～2026 年 7 月 31日の期間に当院にて、肺区域切除の適用とされ胸腔鏡下肺区域切除が施行された患者さん			
② 研究課題名	胸腔鏡下肺区域切除における標準化手術手技および教育体制と術者経験別周術期成績に関する後方視的検討			
③ 実施予定期間	2026 年 8 月 ～ 2027 年 3 月			
④ 実施機関	呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	三村 剛史	所属	呉医療センター 呼吸器外科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	三村 剛史	所属	呉医療センター 呼吸器外科
⑦ 使用する試料	本研究では、患者さんから新たに血液、組織等の試料を採取することはありません。通常診療の過程で既に得られている電子カルテ、手術記録、画像検査および病理検査等の診療情報を使用します。収集する主な情報は、年齢、性別、喫煙歴、併存疾患、術前呼吸機能、腫瘍径、臨床診断・臨床病期、術式、切除区域、単純区域切除または複雑区域切除の別、手術時間、出血量、術中・術後合併症、胸腔ドレーン留置期間、術後在院日数、病理組織型・病理病期等です。また、手術を担当した医師の経験年数や手術経験など、診療体制に関する情報も解析に使用します。 ※上記診療情報は、研究終了後 5 年間もしくは、研究結果の公表後 3 年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。			
⑧ 目的	近年、小型肺癌に対して、肺をできるだけ温存する肺区域切除という手術が広く行われるようになっていきます。一方、肺の血管や気管支の走行には個人差があり、区域切除を安全に行うためには、十分な術前シミュレーションや手術手技の標準化、診療チーム内での技術の共有が重要です。当院では、3D 画像を用いた術前シミュレーションや手術手技の標準化、手術動画を用いた振り返りなどに取り組んでいます。本研究では、これまで当院で肺区域切除を受けられた患者さんの診療情報を用いて、手術を担当した医師の経験を含むさまざまな因子と手術成績との関係を検討します。これにより、より安全で再現性の高い肺区域切除の手術手技および教育体制の構築に役立てることを目的としています。			
⑨ 方法	① に記載の該当患者さんの、⑦に記載している診療情報を収集し、データ解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2026 年 8 月 17 日	
	院長承認日		2026 年 8 月 17 日	
⑪公表	個人情報保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	三村 剛史	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター 呼吸器外科			

呉医療センター院長